

会 議 録

会議の名称		令和5年度第2回守谷市文化財保護審議会		
開催日時		令和5年11月16日(木) 開会：10時00分 閉会：11時30分		
開催場所		守谷市役所 小会議室1		
事務局(担当課)		教育委員会 生涯学習課		
出席者	委員	根本委員、鈴木委員、横張委員、増記委員、松本委員 小田野委員 計6名		
	その他			
	事務局	福島次長、石塚主任、宮澤主事		
公開・非公開の状況		<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部非公開	傍聴者数	0人
公開不可の場合はその理由				
会議次第		1. 開会のことば 2. あいさつ 3. 自己紹介 4. 議 題 (1) 文化財の指定に関わる調査について (2) デジタルミュージアムのコンテンツについて 5. 報告事項 (1) 令和5年度事業概要について ①デジタルミュージアムの作成進捗状況について ②文化財保護強化週間に開催したイベントについて ③その他 6. 閉会のことば		
確定年月日		会議録署名		
令和5年12月1日		横張 克博		

審 議 経 過

事務局：定刻になりましたので、ただいまから令和5年度第2回守谷市文化財保護審議会を開会します。

本日の会議には8名のうち6名の委員が出席されておりますので、守谷市文化財保護審議会条例第7条第2項の規定により会議は成立しております。

また、「守谷市審議会等会議の公開に関する指針」に基づきまして、本会議を一部公開としましたが、傍聴希望者はありませんでしたことを併せてご報告いたします。

なお、本日の会議録は、後日、市ホームページにて公開いたします。

その際、ご意見と併せて、発言者のお名前を記載させていただきたいと思いますがよろしいですか。

なお、非公開の部分につきましては公開いたしません。

<了承>

事務局：では、横張会長からご挨拶をお願いいたします。

<会長挨拶>

事務局：次第に沿って会議を進めます。本日の会議は、11時30分までの約1時間30分を予定しておりますので、ご協力をお願いします。

それでは、議事に入ります。

なお、「議題（1）文化財の指定に関わる調査について」は所有者の意向により、非公開とさせていただきます。

議事の進行につきましては、守谷市文化財保護審議会条例第6条第2項の規定により横張会長をお願いします。

<議題（1）文化財の指定に関わる調査について：非公開>

（所有者の意向により、指定候補の文化財に関する詳細を公開することについて了承を得られないため非公開。）

<議題（2）デジタルミュージアムのコンテンツについて>

横張会長：「議題（2）デジタルミュージアムのコンテンツについて」事務局から説明をお願いします。

事務局：前回の第一回の文化財保護審議会の時に中央公民館の2階にある出土物

を撮影し、デジタルミュージアムとして公開すると報告しました。来年度以降、さらにコンテンツを拡充していくために、歴史好きの皆さんはどのようなコンテンツが興味を引くのか、ご意見をいただきたいと思えます。まずは参考として他市町村のコンテンツをご覧ください。

<資料参照>

事務局：守谷市では大甕を3D化しました。内容としては子ども向けのコンテンツを検討したいと考えています。公開だけでなく、小学校の授業に活用してもらうなどの工夫も必要だと思えます。

増記委員：まず、「私たちの守谷市」のページにたどり着くまでが大変です。よほど興味がなければ見られないだろうと思えます。学校等で案内すれば見られるかもしれないが、普通の人に興味を持った時にたどり着けないと思えます。せっかく作っても活用されなければもったいないです。

事務局：すぐにページにたどり着けるよう工夫したいと考えています。トップページに掲載できないか交渉中です。今回撮影したコンテンツの公開時には、図書館から市のページに移す予定となっています。

横張会長：子ども向けのコンテンツを充実させるなど、小学生などが見やすいページが欲しいです。

増記委員：WEBデザインの問題だが、高知県の馬路村のホームページが良いと思えます。見てわくわくするようなページなので、参考にするとよいのではないかと思えます。

事務局：現在、来年公開する予定のページを用意しているところです。馬路村のページも参考させていただきます。

増記委員：キャラクターなども加えたら和やかになるのではないかと個人的には思えます。

小田野委員：デジタルアーカイブは守谷市の場合は図書館が主導しているんですか。

事務局：元々は図書資料を公開していましたが、そこに文化財の資料を新たに増やすことにしました。

松本委員：発掘して出てきた土器をゲーム感覚でパズルみたいに復元してみるというコンテンツを作ってみたらどうでしょうか。

事務局：良いページになるようにしたいと思います。今回は、写真や目録を用意しました。どんどんと情報を更新し、みんなで作り上げていくのも良いかもしれないと思っています。

松本委員：わかりやすく簡潔なアーカイブになるといいと思います。

横張会長：予算は？

事務局：今年度と同様にふるさと納税を充てていただけるのではないかと考えています。

<報告事項>

<①デジタルミュージアムの作成進捗状況について>

事務局より説明（「議題（2）デジタルミュージアムのコンテンツについて」参照）。

<②文化財保護強化週間に開催したイベントについて>

事務局：毎年11/1から11/7までの1週間が文化財保護強化週間となっており、今年度は二つの事業を実施しました。

一つ目は11/3に行った「もりやの歴史満喫ロゲイニング」で、文化財にまつわる場所をチェックポイントとしました。今後も継続していく予定です。来年度は図書館と連携したイベントを企画しています。

77人の申込があり、参加者は63人でした。初回にしては人数も多く、成功したと感じています。

二つ目は11/5に「勾玉づくり教室」を行いました。やわらかい石を削って勾玉を作りました。県のいせきびあに講師派遣を依頼し、勾玉についての講義も行いました。

16人の申込があり、参加者も16人でした。アンケートの結果も良く、来年度も継続したいと考えています。

増記委員：夏の自由研究のためなど、夏休みにこのようなイベントを行った方が集客できるのではないのでしょうか。次につなげていけるように実施方法を検討してほしいと思います。

事務局：例えば春にロゲイニングを行い、夏に図書館で調べ学習を行うなど、年間を通して事業が実施できないか検討したいと思います。

<③その他 自主研修について>

横張会長：つくば市小田城への視察を終えて、予算もあります。守谷城の整備ができたかと考えるようになりました。

小田野委員：他県の人に守谷城址を案内したくても、目立つ物がありません。ロマンもあるので、どのようなものがあつたかわかるように整備してもいいのではないかと思います。

事務局：市観光協会がとりのみちと城址を合わせて、市の観光地として整備をしてくれており、歩いて回れるようになっています。

松本委員：つくば市小田城で配布している資料が見やすかったのも、このような資料を作成できないでしょうか。

事務局：委員の皆さんと協力して作成できたらと思いますが、可能でしょうか。

松本委員：守谷の歴史を語る会などより詳しい方がいるので、そちらと連携したらよいのではないのでしょうか。

事務局：実際に見たいという声もあり、所蔵品を展示する機会が欲しいと考えていますが、専門職員がいないため、文化財を分類整理、公開展示することが難しいのが現状です。

根本委員：将来的にはそのような専門職員が配属されればよいと思います。

増記委員：難しいようであれば、近隣の市町村や県に協力を仰ぐのはどうでしょうか。守谷市には展示施設がないため、溜まっていく一方なので、保存や整理についても対応を考えていかななくてはならないのではないかと思います。

鈴木委員：もりや学びの里のアーカススタジオを縮小して展示施設として使用できないでしょうか。

事務局：アーティストを招聘していないタイミングであれば企画展ができるかもしれないですが、アーカスにも聞いてみないと分かりません。

増記委員：アジュールは検討できないのでしょうか。

事務局：今後の活用方法等の詳細は分からないので回答できませんが、難しいと思います。

増記委員：市民交流館は使用できないでしょうか。

事務局：常設での施設にするのであれば、改修が必要になると思います。

<閉会の言葉>

横張会長：これをもちまして、議事は終了いたしました。
本日は、ありがとうございました。